

今年も大盛況でした

HBAセレクションセール開催

7月27日に日本軽種馬農協主催のセレクションセールが開催され、大いに賑わいを見せました。

今年度も昨年度同様に、一般来場者は入場できず、入場前には検温の実施がなされ、併せてアルコールでの手指消毒が行われ、マスク着用等の対応をしています。また、ソーシャルディスタンスの確保として、場外での購買席も準備されておりました。なお、購買者が席を立つとすぐに軽種馬農協職員による消毒が行われ、新型コロナウィルス感染症の感染対策が徹底的に取られていました。

購買者も非常に多く、会場内も日々の暑さにも増して熱気を帯びていました。



会場の様子です。昨年に増して賑わいを見せております。



屋内パドックの様子です。



外のパドックの様子です。



上場待ちです。



上場し販売された馬は外で写真を撮影し、生産牧場のデータとして保管されるとのことでした。

8月23日から5日間の日程でサマーセールの開催が予定されており、セレクションセール以上の賑わい、評価を期待しております。

今年度の静内産馬売却率は88.3%となりました。昨年度の静内産馬売却率は88.3%とほぼ同水準であり、今年度の市場全体の売却率86.3%を見ても、すばらしい結果であったと思います。なお特筆すべきは平均価格で、今年度の静内産馬は約2000万円あります。昨年と比較し約500万円の増加となっています。市場全体での平均価格は昨年度と比較し、33万円の増加となつており、静内産馬が非常に評価された市場であります。